

都市再生整備計画事業 事後評価シート

南郷中村地区

平成25年2月

宮崎県日南市

様式2－1 評価結果のまとめ

都道府県名	宮城県	市町村名	日南市	地区名	南郷中村地区			面積	708ha				
交付期間	平成20年度～平成24年度	事後評価実施時期	平成24年度	交付対象事業費	792百万円	国費率	0.4						
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路事業(都市計画街路線他9路線)、公園(中央公園)										
		提案事業	地域創造支援事業(健康福祉センター整備事業)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
		提案事業	なし										
	新たに追加した事業	基幹事業	なし										
		提案事業	事業活用調査(事業効果分析事業)		まちづくりの目標達成度の検証を目的とした調査が必要であるため。			なし					
	交付期間の変更	当初	なし		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
		変更	なし										
	2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ
				基準年度	目標年度		モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
指標1		道路整備の不満足度	%	26.5	H17	21.0	H24		8.3	○	あり なし	10路線の歩道の改修や道路改良によって、短期間に交通環境が改善されたことが、不満足度減につながった。	
指標2		中央公園の利用者数	人/年	50,500	H18	55,000	H23		36,929	△	あり なし	外的要因(鳥インフルエンザ、口蹄疫、新燃岳噴火)による利用者数の減少や、評価年度でキャンプが実施されなかったことなどから、公園の利用者数が伸び悩んだ。	平成25年7月
指標3		健康・福祉サービスに関する満足度	%	20.3	H17	25.0	H24		43.7	○	あり なし	点在していた施設を集約し、健康福祉拠点ができただことで、様々なサービスの利用促進や満足度増に繋がった。	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度		モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1	安心・安全のための環境整備に対する満足度	ポイント	—	—			4.20			車道及び歩道など、一体的な整備が進められたことにより、満足度増に繋がった。		
	その他の数値指標2	地域活性化拠点強化に対する満足度	ポイント	—	—			4.47			公園内の施設が充実し質が高まったことで、利用者の満足度が高まった。		
	その他の数値指標3	健康福祉拠点に対する満足度	ポイント	—	—			4.04			ストレッチ教室や健康相談等を実施していることから、利用者の健康に対する意識向上や満足度増に繋がった。		
4)定性的な効果発現状況	その他の数値指標4		中央公園の野球関連利用者数	人/年	9,421	H18			11,829			公園内の施設が充実し質が高まったことで、野球関連の公園利用者数増につながった。	
	なし												
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況			今後の対応方針等			
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	住民参加プロセス		道路事業(3路線)における意見交換 健康福祉センター整備事業における意見交換				都市再生整備計画に記載し、実施できた			今後も同様の事業を実施する際には、意見交換を実施し、市民の事業に対する理解を深める。			
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
持続的なまちづくり体制の構築	なし					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						

様式2-2 地区の概要

南郷中村地区(宮崎県日南市) まちづくり交付金の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
安心、安全で快適に暮らせ、活力あるまちづくり 目標1:道路事業により、傷みが激しく交通量の多い市道の改良を行い、安全で快適な通行の確保を図る。 目標2:公共施設の改修・整備を図るとともに、その利活用を促進し、地域活性化を図る。		道路整備の不満足度	単位: %	26.5	H17	21.0	H24	8	H24
		中央公園の利用者数	単位: 人/年	50,500	H18	55,000	H23	36,929	H23
		健康・福祉サービスに関する満足度	単位: %	20.3	H17	25.0	H24	43.7	H24
南郷中村地区(708ha) ■基幹事業 道路事業 赤坂線 ■基幹事業 道路事業 横之平団地通1号線 ■基幹事業 道路事業 中央団地線 ■基幹事業 道路事業 南小通線 ■基幹事業 道路事業 都市計画街路線 ■基幹事業 道路事業 鳥越橋 ■基幹事業 道路事業 栄松1号線 □提案事業 事業効果分析事業 ■基幹事業 道路事業 中央公園通線 ■基幹事業 公園事業 中央公園 ■基幹事業 道路事業 西町伝々崎線 ■基幹事業 道路事業 栄松住宅団地通線 □提案事業 地域創造支援事業 健康福祉センター整備事業 津長野 中村 井津 南郷中学校 南郷小学校 支所 JR南郷駅 臨本 和賀田 外浦 波平瀬 波島 国道220号 国道448号 JR日南線 中央公園 西町伝々崎線 栄松住宅団地 健康福祉センター 凡 例 ■ 基幹事業 □ 提案事業 --- 関連事業									
まちの課題の変化	・交通量の多い市道や児童・生徒の通学、高齢者が通行する公共施設付近の市道の改良・整備を行い、安全で快適な交通環境の改善が図られた。 ・点にしていた健康・福祉施設を集約し「健康福祉センター」を整備したことで、健康・福祉サービス及び健康福祉拠点に関する市民満足度の向上が図られた。 ・地域の活性化拠点である中央公園の南郷スタジアムに判定表示板を設置したことで施設利用者満足度の向上が図られた。 ・鳥インフルエンザや口蹄疫などの外的要因等によって低迷した中央公園利用者数の回復・向上を図る必要がある。								
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	主な基盤整備は概ね達成されたことから、今後は社会基盤の適正な維持管理やソフト施策の展開が主な方策となる。 〈社会基盤の適正な維持管理に向けた方策〉 ・安全で快適な交通環境の改善が図られたため、この状態を維持するよう適正な管理を行う。 〈公共施設の利用者ニーズに対応したソフト施策の展開〉 ・健康福祉センターを更に有効に活用するため、健康・生きがいづくりを推進するソフト施策や広報活動を行う。 ・中央公園の利用者ニーズに対応した施設の充実・管理を行うとともに、野球関連施設利用者を増やすため、関連団体と連携して大会の誘致活動等を行う。 〈中央公園利用者を増加させるソフト施策の展開〉 ・プロ野球キャンプが実施されない場合における施設の利用促進のための対策を講じる。 ・日常的な施設利用者の増加を図るため、スポーツ振興施策の展開を検討する。								